

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	松原・下笠ダム水質予測計算等検討業務
業 務 概 要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所長 大塚 強史 福岡県久留米市高野1丁目2-2
契 約 年 月 日	平成20年7月24日
契 約 業 者 名	(株) 環境調査技術研究所 九州技術事務所
契 約 業 者 の 住 所	熊本市錦ヶ丘33-12-101
契 約 金 額	25,095,000円 (税込み)
予 定 価 格	25,714,500円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	筑後川ダム統合管理事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	平成20年7月25日
履 行 期 間 (至)	平成21年3月16日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名：松原・下笠ダム水質予測計算等検討業務
2. 履行場所：筑後川ダム統合管理事務所
3. 契約の相手方：住所：熊本県熊本市錦ヶ丘33-12-101
会社名：(株)環境調査技術研究所 九州技術事務所
電話：096-368-9789
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、流出入河川及びダム湖内を対象に、水質に関する調査及び検討を行い、流出入河川及びダム湖内の水質の動きを把握・分析・予測するための水質計算を実施し、水質改善効果算定等の活用手法を検討するものである。

2) 業務の内容

本業務は、松原ダム・下笠ダムを含む筑後川上流域（三隈堰から上流域）を対象に、気象、水文、上流域の汚濁負荷量等に関する情報をもとに、河川及びダム湖内の水質計算等を行い、水質が悪化する要因、気象・水文等の条件を明らかにする。また、その結果から、平成19年度に発生した下笠ダムの生物異常発生の原因・発生条件等の把握、ダム下流も含む水質予測計算に基づく水質改善方法等を検討する。さらに、水質予測計算に基づく情報共有・情報提供のあり方等の活用手法について検討する。

3) 契約に付する理由

本業務は、建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きに基づき調査審議した結果、(株)環境調査技術研究所は、本業務を遂行するために必要な技術力を備えていると判断され、かつ、予定技術者の経験及び能力に対する技術提案において、総合的に最も優れた提案を行ったものである。

よって本業務については、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川ダム統合管理事務所 管理課長